

第二十八回夕暮記念こども短歌大会入賞歌 小学生の部

No.	賞名	作	品	学校名	学年	氏名
1	市長賞	えんがわで祖母とならんでお茶をのむいのちわきたつしぜんの中で		南が丘小	5	大野公輝
2	教育長賞	きれいだな大きな海に日がしずむ真つ赤になつてゆつくりしずむ		大根小	5	小林あみ
3	秦野中ロータリークラブ賞	サッカーはドリブル・パスの連携だ息を合わせてゴールを目指せ		広畑小	5	藤田咲斗
4	村岡嘉子選者賞	夏の空入道雲がそびえ立つ向こう側には何があるかな		上小	5	井上智咲
5	報徳賞	まきをしよい読書をしている金次郎好んで学べば勉強も楽しい		広畑小	5	原大樹
6	佳作	空の色あじさいの色水の色道の光が梅雨の色見せる		末広小	6	玉城結羽
7	佳作	帰り道思い出一人振り返る江戸の世界と巨大な滝を		南小	6	村上仙一朗
8	佳作	江戸村は予想以上の楽しさでみんなの心わしづかみする		南小	6	五十木美
9	佳作	地獄寺行くのためらう入り口でそれでも行くよあの暗闇に		南小	6	和田一真
10	佳作	晴天で入道雲がわき立てば夕立ふつてひぐらしが鳴く		大根小	6	箱崎溪介
11	佳作	たのしみは仲間と作った新聞を皆にいいねとほめられた時		北小	6	爲本はるな
12	佳作	サッカーの試合に出た僕シュートうつシュートが入りネットがゆれる		西小	6	住田尊
13	佳作	たのしみは未知の世界へ入り込み風の音聞き本を読む時		西小	6	源本愛結
14	佳作	なつぞらのきれいなあおにすいこまれながめてるところさわやか		広畑小	5	青野美優
15	佳作	江戸村で侍の人と野試合を顔にくらつて一本とられた		渋沢小	6	北村峻馬
16	佳作	一学期かがんで水やりしてたのには見上げるひまわりの花		南が丘小	4	石井李咲
17	佳作	赤とんぼ夕焼け空にとけていき月夜にひびく虫たちの声		広畑小	5	石井佳典
18	佳作	たのしみは祖母とひととき過ごす優しい声をそばで聞く時		南が丘小	6	大島彩華
19	佳作	干してある洗たく物を見ていたら睡眠術にかかってしまった		南が丘小	6	石井悠太郎
20	佳作	たのしみは官兵衛どのの本を読み歴史のことをくわしく知る時		南が丘小	6	小泉勇登
21	佳作	たのしみは休日に行く釣りの日に自分で釣った魚食べる時		西小	6	川合遼
22	佳作	楽しみは週の最初に顔洗い気持ち切り替えかつを入れる時		鶴巻小	6	高井秀士
23	佳作	涼風にふかれた風鈴音がなり音が心になりひびく夏		北小	5	寺田大翔
24	佳作	たのしみはシュートをきめたそのときに「次もきめるぞ」気合付く時		北小	6	沼田大輝
25	佳作	たのしみは努力し試すバッティングこの時のためがんばってきた		北小	6	赤坂拓飛